

生計同一関係に関する申立書

新型コロナウイルスワクチン接種に係る健康被害救済制度
死亡一時金用(法律上の配偶者以外)

生計同一関係にあったことの申立

申立年月日:令和____年____月____日 ※ この申立書の記入日を記載してください。

私と下記②の者は、下記②の者が亡くなった当時、生計を同じくしていました。

① 請求される方の住所、氏名

住所 (例)奈良市三条本町〇丁目△

氏名 (例)奈良 太郎

② 亡くなった方の住所(亡くなった当時)、氏名

住所 (例)奈良市二条大路口丁目◇

氏名 (例)奈良 花子 (①との続柄: 母)

*生計同一とは:申請者と死亡者の間に生活の一体性があること。必ずしも同居を必要としない。

生活費などを常に送金していた等があった場合は対象となり得る。その場合送金してたことや扶養関係にあったことが分かるものが必要。

上記①・②の方の状況に応じて、次の1~3のいずれか1つに○を付した上で、必要書類の添付や記載をおこなってください。

1. ①と②は、住民票上同一世帯でした。以下の書類を添付し、生計を同じくしていたことを証明します。

ア)請求者世帯の世帯住民票と亡くなった方の除票

2. ①と②は、住民票上同一世帯ではありませんでした。以下の書類を添付し、生計を同じくしていたことを証明します。

ア)請求者世帯の世帯住民票と亡くなった方の除票(必須)

以下いずれかの書類

イ)死亡者と請求者が健康保険等の扶養の関係であったことが分かる書類(健康保険証等の写し 等)

ウ)死亡者か請求者が所得税法上の控除対象扶養親族であったことが分かる書類(源泉徴収票、課税台帳等の写し 等)

エ)生活費の一部負担していたことを裏付けることができる書類(生活費、学費、療養費の送金を証明する預金通帳、振込明細書、現金書留封筒等の写し 等)

裏面あり

3. ①と②は、住民票上同一世帯ではありませんでした。2. イ)～エ)の提出ができないため、ア)請求者世帯の世帯住民票と亡くなった方の除票、を添付するとともに、以下の項目と、民生委員等の第三者証明を記載し、生計を同じくしていたことを証明します。

(1)別居していた理由を以下に記載してください。

(例)以前までは同居していたが、②(氏名)の健康状態が悪化し、
家族介護が不可能となり、令和〇年〇月から△△施設に入所していたため。

(2)経済的援助の状況について、以下に記載してください。

②(亡くなった方)から①(請求される方)に対する経済的援助(あり・なし)

経済的援助の回数・金額(年・月約 6 回程度・約 10万 円程度)

経済的援助の内容 (例)②(氏名)は要介護状態のため施設に入所しているが、②(氏名)の貯蓄や年金から年間約10万円の仕送りをうけ①(氏名)が生活をしていた。

◎ 上記の経済的援助が「なし」の場合は、以下に記載してください。

①(請求される方)から②(亡くなった方)に対する経済的援助(あり・なし)

経済的援助の回数・金額(年・月約 1 回程度・約 5万 円程度)

経済的援助の内容 (例)②(氏名)の貯蓄や年金で施設入所費や生活費を賄うことができないため

①(氏名)の財産から毎月5万円を入所当初から亡くなるまでの約3年間②(氏名)に手渡ししていた。

(3)音信・訪問の状況について、以下のア)～ウ)に記載してください。

ア) 音信の手段(訪問・電話・メール・その他:)

イ) 訪問回数(年・月・週:約 2 回程度)

ウ) 音信・訪問の内容(例)・正月に②(氏名)を①(氏名)の自宅に宿泊させていた。

・毎月2回、買い物に連れて行ったり、施設を訪問し身近の世話をしていた。等

第三者による証明欄

上記①と②が、生計を同一にしていたことを証明します。

また、私は①及び②の者の民法上の三親等内の親族ではありません。

証明年月日:令和____年____月____日 ※ 表面の申立日(記入日)以後に証明してください。

住所 _____

氏名 (例)特別養護老人ホーム〇〇 理事長 △△ 電話番号 _____

※ 法人(会社、病院、施設等)・個人商店として証明する場合は、所在地・名称及び証明者の役職名と 氏名を記入してください。

奈良市長 様